

ndJC 若手映画作家育成プロジェクト

日本映画界の次世代を担う映画監督を発掘・育成し、日本映画の活性化を目指します。

〈プロジェクト概要〉

各団体等から推薦された作家の中から、ワークショップ参加作家を決定

【応募要件】

- ①日本国籍又は日本の永住資格を有すること。
- ②**35才未満(2020年3月31日現在)の年齢条件を満たすこと。**
- ③プロ・アマ不問。但し過去に商業用長編映画※1の監督経験、ならびに監督予定者は除く。
(※1)東京都内で、1日3回、2週間を超えて、商業映画館にて上映された40分以上の劇映画作品
- ④過去の当プロジェクト製作実地研修参加者は除く。但しワークショップまでの参加者については再応募可能。
- ⑤以下のいずれかに該当することが望ましい。
 - (1) 製作した映像作品等で評価を得た実績のある者(映画祭等での入選等)
 - (2) 商業映像等、映像製作分野での優秀な実務実績のある者(助監督、CMディレクター等も可)
- ⑥応募は、団体等の推薦によるものとする。
映画業界団体(日本映画製作者連盟、日本映画製作者協会 他)、映画、映像に関連する大学や専門学校、国内外映画祭事務局 等
- ⑦以下を提出すること(※基本的に応募作家自身が執筆すること)
 - (1) 製作実地研修で制作したい作品の企画意図、プロット、脚本(25分～30分以内実写作品)
 - (2) 事務局の指定する様式による応募書類(ndjc公式HPよりダウンロード)
 - (3) ⑤の条件を示す資料

上記①～⑦まで、判断に迷う場合はお気軽に事務局までお問い合わせください。

01 作家募集

4月～6月 公募

02 ワークショップ

7月中旬 参加者決定
7月下旬～ 実施

同一の課題・条件の下での5分間の短編制作

講師(プロデューサー、脚本家、編集技師等)による指導と講評



03 製作実地研修

8月中旬 参加者決定
8月中旬～1月 実施

ワークショップ参加作家の中から、製作実地研修参加作家を決定

【製作実地研修の指針】

- ① 企画 オリジナルの劇映画作品
(年齢等による鑑賞制限がからず、広く発表できるものを前提)
- ② 上映分数 25分以上、30分以内
- ③ 脚本 参加作家自身の執筆を基本とする
- ④ 撮影 35mmフィルム



- プロデューサー、脚本家による脚本指導
- 事務局が指定する制作プロダクションとの製作実地研修
- 経験豊かなプロデューサーによる指導・助言

2019年度制作プロダクション
ダブ、東京都撮影所、オフィス・シロウス

04 作品発表

2月～3月 合評上映会

作品発表の機会を提供、講評を作家へフィードバック

- ① 映画関係者、マスコミ等を対象とした合評上映会、プロジェクト検討委員・脚本指導者による講評会の実施
- ② 一般向け劇場公開
- ③ 国内外の映画祭への出品や映画館への上映の働きかけ 他

直近の出身監督の活躍 / 2019-2020

- ndjc2006 佐藤克則…『ライズ ダルライザー-NEW EDITION-』(19年公開) / 真田幹也…『ミドリムシの夢』(19年公開) / 野口照夫…『劇場版ファイナルファンタジー XIV 光のお父さん』(19年公開)
- ndjc2007 平林勇…『SHELL and JOINT』(20年公開) ndjc2008 中野量太…『浅田家!』(20年公開) ndjc2009 浅野晋康…『くらやみ祭の小川さん』(19年公開) / 組手由貴子…『あのごは貴族』(20年公開)
- ndjc2013 浅沼直也…『イソップの思うツボ』(19年公開) / ※他2名との共同監督 / 文風兼…『五億円のじんせい』(19年公開) ndjc2014 飯塚俊光…『踊ってミタ』(20年公開) / 吉野耕平…『水曜日が消えた』(20年公開)
- ndjc2015 ふくだももこ…『おいしい家族』(19年公開) ndjc2016 目黒啓太…『セカイイチャイチャ水マロンパーティの涙〜』(19年公開) / 篠下雷太…『BOY』(20年公開)

5.15[金]公開『水曜日が消えた』吉野耕平監督、
10.2[金]公開『浅田家!』中野量太監督など注目の若手監督を輩出!

若手映画作家育成プロジェクト2020

プロのスタッフの指導のもと、オリジナル脚本、35mmフィルムで短編映画作品を制作する人材育成プロジェクトです。

ndJC
NEW DIRECTIONS IN
JAPANESE CINEMA 2020

監督募集

応募締切

6.19 [金]

推薦団体を通してご応募ください

応募の意思
のご連絡 6.15 [月]

募集の詳細・推薦団体・
募集説明会の参加申込についてはこちらから

ndjc

